

シリーズ 下水道探訪

東京の足元を流れる下水道は、様々な顔を持っています。
ここでは、下水道に関するいろいろな施設等をシリーズでご案内しています。

今回から何回かに分けて、空から見た水再生センターとその周辺地域を紹介します。
最初は、かつての湾岸倉庫街から、オフィスビルの立ち並ぶ都心の市街地へと変貌著しい周辺環境下にある芝浦水再生センターの空撮写真を掲載します。
また、センターから送った再生水をトイレ用水などに使用している、品川駅東口地区、大崎地区、汐留地区、八潮及び東品川地区も併せて掲載いたします。





(c) 2010 Bureau of Sewerage

▲ 空からみる芝浦水再生センターは、
僕(アースくん)が目印だよ(●^o^●)



(c) 2010 Bureau of Sewerage T.M.G

●再生水の主な供給地区

▼品川駅東口地区



(c) 2010 - Bureau of Sewerage T.M.G

▼大崎地区



(c) 2010 Bureau of Sewerage T.M.G

▼汐留地区



(c) 2010 Bureau of Sewerage T.M.G

▼八潮及び東品川地区



(c) 2010 Bureau of Sewerage T.M.G



芝浦水再生センターでは、トイレ洗浄の水として、品川駅東口地区、大崎地区、汐留地区、永田町及び霞ヶ関地区、八潮及び東品川地区に、濁りや臭気を取り除いた再生水(生物膜ろ過、オゾン注入、オゾン耐性膜ろ過処理した再生水)を供給しています。

▲ [一覧へ戻る](#)